

平成 25 年度予算

一般会計 208億3,700万円

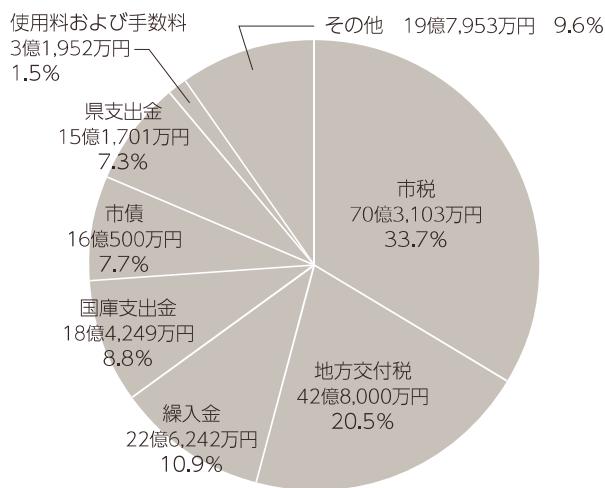
総額 458億952万円

土岐市の平成25年度当初予算は、教育環境の施設整備を進めるとともに、防災対策事業を充実させるなど、限られた予算を重点施策に優先的・効率的に配分しました。

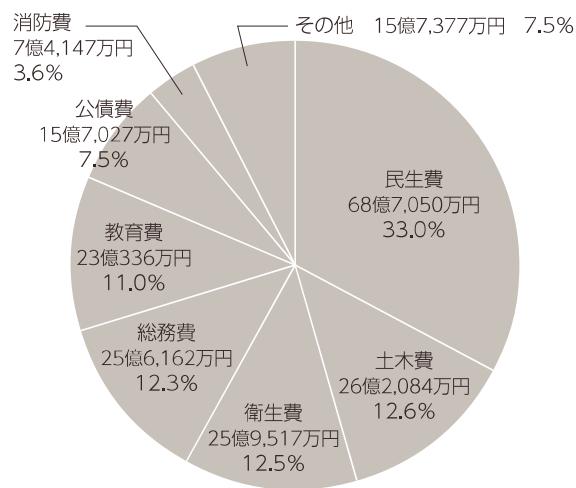
前年度との比較では、一般会計は6.1%、企業会計は2.4%の増加となり、総予算額は3.1%の増加となっています。

問 総務課（内線226）

一般会計 歳 入



一般会計 歳 出



平成25年度予算 会計別内訳

会計名	予算額	前年度比	会計名	予算額	前年度比
一般会計	208億3,700万円	6.1%	農業集落排水事業	3,540万円	4.3%
特別会計			介護認定審査会※1	3,713万円	△14.3%
下水道事業	21億5,049万円	△3.8%	障害者総合支援認定審査会※2	562万円	△1.1%
国民健康保険	68億8,162万円	2.2%	後期高齢者医療保険	6億2,358万円	△45.5%
自動車駐車場事業	6,593万円	9.8%	企業会計		
介護保険(保険事業勘定)	48億1,720万円	8.7%	病院事業	79億4,415万円	3.5%
介護保険(サービス事業勘定)	2,210万円	5.6%	水道事業	23億8,930万円	△1.1%

端数処理の関係上、一部数字が合わない場合があります。

※正式名称は、※1 土岐市・瑞浪市介護認定審査会、※2 土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会

どんなことを いくらで？

一般会計で実施する事業の中から、生活の場面に分類してお知らせします。

(抜粋)

防災（安心・安全）



- ▶ 地域の防災力強化 2,360万円 防災計画を見直すとともに、防災リーダー養成講座の開講や災害を想定した図上訓練など、地域の防災力向上を図ります。
- ▶ 木造住宅の地震対策 1,377万円 地震に備えるため、木造住宅や木造集会所の耐震診断と耐震補強工事への補助などを行います。
- ▶ 新庁舎建設の準備 9億712万円 老朽化と耐震性能不足による危険性が指摘される市庁舎を新築するための調査検討を行うとともに、庁舎建設基金の積み立てをします。
- ▶ 水害への備え 9,604万円 ゲリラ豪雨による河川の氾濫を防ぐため、泉町や土岐津町の排水ポンプ設備を更新します。

産業・観光



- ▶ 美濃焼産業の活性化 1,388万円 全国規模の陶器フェアへの出展支援や業界の若手の方が自ら企画し研修する場を提供します。
- ▶ 新産業の誘致・育成 5,738万円 企業立地を促進するため、市内に進出する事業所へ設置奨励金を交付します。
- ▶ 観光資源の有効活用 3,982万円 観光情報の発信や、地域資源を生かした観光振興の推進、地場産業を活用した観光事業の支援などをています。
- ▶ 歴史風土や伝統文化の振興 1,838万円 重要文化財を出土した元屋敷陶器窯跡を有する織部の里公園で、史跡見学や作陶体験、茶会を開催し、やきものの文化をPRします。

福祉・健康



- ▶ 健康診査による病気の早期発見 4,146万円 がん検診や肝炎検査など病気の早期発見により健康増進を図ります。
- ▶ 予防接種の普及 1億6,502万円 不活化ポリオ、ジフテリア、百日咳、破傷風、日本脳炎、B.C.G.、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンなど予防接種を行い、病気の発生やまん延を予防します。
- ▶ 妊婦の健康診査 5,026万円 健やかな妊娠と出産のために、母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診券を交付し、妊婦健康診査費用の一部を助成します。
- ▶ 重度障がい者の医療費助成 3億1,091万円 重い障がいがある方の医療費を助成します。

暮らし・整備



- ▶ 新土岐津線の整備 2億9,592万円 中心市街地活性化の起爆剤として、また歩行者が安全に通行できるよう、土岐市駅前から西側の新土岐津線を整備します。
- ▶ 駅前広場の整備計画 340万円 駅周辺の環境や景観を整備するため、駅前広場の整備計画を立案します。
- ▶ 環境学習や省電力化の促進 1,831万円 身近なテーマから環境を学ぶ教室を開催するほか、街路灯のLED化や太陽光発電システムの設置といった省電力化を補助します。
- ▶ 定住人口を増やすための奨励金 4,374万円 定住人口の増加と誘致企業の従業員の住宅支援をするため、住宅を取得した転入者に奨励金を交付します。

子育て



- ▶ 乳幼児などの医療費を助成 2億4,910万円 0歳から中学校卒業までのお子さんが病気やけがなどで受診したときの医療費（保険適用分）を助成します。
- ▶ 児童手当の給付 9億6,105万円 児童の健やかな成長を目的とした国の制度で、0歳から中学校卒業までのお子さんを養育している父母などに児童手当の給付を行います。
- ▶ 私立幼稚園就園奨励金の支給 865万円 私立幼稚園に通園する方に、就園に必要な費用を助成します。
- ▶ 通学路の安全確保 2,740万円 通学路の危険箇所を点検し、カラー舗装を行うなどで歩行者の安全確保を図ります。
※今年度は、肥田小学校通学路

教育



- ▶ 小学校の整備 3億5,861万円 鶴里小と曾木小を統合し開校する濃南小学校の建設や下石小学校校舎の増築工事、泉西小学校校舎の耐震補強設計などを実施します。
- ▶ スクールカウンセラーの配置 126万円 いじめ対策や不登校児童生徒に対応するためスクールカウンセラーを配置して教育相談体制を充実します。
- ▶ 学習支援員の配置 3,705万円 基礎的・基本的な学力を身に付け学校生活に適応できるよう、学級担任などの指導補助をする学習支援員を配置します。
- ▶ 生涯学習の推進 461万円 学ぶ喜びや仲間づくりの場となる公民館講座の開催や高齢者大学を開校します。

新たな取り組み

重点事業から抜粋

強いまちづくり

- ▶ 土砂災害ハザードマップ作成事業 1,576万円 大雨による洪水や土砂災害に備え、避難方法や避難場所を周知するハザードマップを作成します。

元気なまちづくり

- ▶ 小学校「夢の教室」事業 398万円 小学校5年生（25年度のみ6年生も）を対象に、一流スポーツ選手を学級に招き「夢の教室」を開催します。夢や希望をもって力強く生きる子どもの育成を進めます。

優しいまちづくり

- ▶ 学校給食食物アレルギー対応推進事業 1,669万円 平成26年度からの実施に向けて、食物アレルギー対応の給食を提供できるよう、厨房機器類を購入します。